

火の魂カンパニーで働く皆さんいつも本当にありがとう。

7月になり、火の魂カンパニーの1年の締めになる月となりました。

7月は元祖佐野ちゃんぽん「とかの」石橋店と新店舗の出店が続きます。コロナ禍で蓄えた力を今こそ火の魂カンパニーの勝負どころとして、社員と共に大きな成長の1年となりそうです。マスクしながらの暑い営業となっていますので、水分補給を忘れずに体調管理していきましょう。

さて、今月の社長からの手紙は、7月8日の元祖佐野ちゃんぽん「とかの」のオープン日に起きた社会的な大きな出来事を書き綴ってみたいと思う。

会社のトップとして社内で政治のことを話すことは基本的にはありませんが、7月8日の弊社のオープン日に安倍元総理が街頭演説中に亡くなりました。

私個人的には、自民党の政策に興味があるわけでもなく、ただ安倍元総理の人柄には深く関心がありました。その安倍元総理が残した言葉を今日は紹介したいと思う。

諦めてはいけない。

なぜ不可能と言われた総理への再登板が可能になったのか？それは決して私が特別優れた人間だったからではありません残念ながら。特別強かったからでもない。ただ一点、決して諦めなかったからであります。そして諦めない勇気をもらったからなんです。無理かもって思ったら、もうそれより先になんて進めない。「方法は無限大、可能性は永遠の海」やれそうって思ったら、もうほとんどは乗り越えたようなもの、そして出来ると思う自信がとても大切だと思います。第一次政権は一年で終わり「短すぎる」こう批判されました。でも第二次政権以降は、長く続いて憲政史上最長になりました。それはさっきも言ったように、私が特別優れたわけではありません。私より優れた仲間たちがいたからであります。そういう仲間たちと一緒にチームで同じ方向に向かって進むことが出来たからなんです。そしてその仲間の多くは、第一次政権で同じように失敗をし挫折をし、悔しい思いをし、唇を噛んだ。それが生かされたんだと思います。皆さんもこれからの長い人生、失敗は付き物です。人によっては何回も何回も何回も失敗するかもしれない、でも大切なことは、そこから立ち上がることです。

こちらのスピーチは令和3年度近畿大学の卒業式に話されたものです。

私がこの動画を見たのが今年の3月22日、コロナでの時短営業が終わるころでした。

私も過去に何度も危機がありましたが、その度に乗り越えて今の火の魂カンパニーがあります。それは私も特別優れた人間だったからではありません。私を支えてくれた社員たちがいたから今の私があります。これからも火の魂カンパニーは私より優れた仲間たちと一緒にチームで同じ方向に向かってALL WINの理念を体現していきます。これからも何回も何回も失敗するかもしれませんが、私は決して夢を諦めず何度も立ち上がり続けます。